DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

GHQ/SCAP Records(RG 331)
Description of contents

THE NATIONAL ARCHIVES OF THE UNITED STATES

(1) Box no. 2744

(2) Folder title/number: (21) (end)
PG 001.008 Employment Security & Unemployment - Tokyo-To

(3) Date: Dec. 1945 - July 1950

(4) Subject:

Classification	Type of record
743, 9743	a, c, v

(5) Item description and comment:

Tokyo

(6) Reproduction: (Yes) No

(7) Film no. Sheet no.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

新宿公共駐業安定所における整理番号抹消事件について

一、事件発生年月日　昭和二十五年七月六日

二、事件発生場所　新宿公共駐業安定所

三、事件発生に至るまでの経緯

六月二十六日全都十七駐安一斉に輪番制を実施したところ新宿駐安の東京土建一般労組新宿分会では下記五名を主たる中心勢力として輪番制反対運動を展開し二十六日以来安定所に

おいて招介し事業現場へ行こうと

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

する学務者に輪番制を徹回さす

まで現場へ行くなと脅迫煽動して

沼介業務の妨害を連日行っていた。

四. 事件の真相（手帳取上げの件）

1. 被抹消者の代和	組合役職名	所属政党	整理番号
奥村久雄	新宿駐安分会長	共	1420
坂尻正之助	新宿駐安書記長	共	349
山崎数馬	新宿駐安執行委員	共	265
三木孝	新宿駐安組合員	共	231
金鏡科	〃	共	2753

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

2. 七月六日の紹介状況

午前七時平日の通り紹介を開始し

たが右五名を中心とする(共)系

組合員多数のため紹介業務は妨

害され七時三十分紹介中止の止む

なきに至った。

八時神原所長は全労務者約

三千名に対して紹介を受けて就

労しない場合賃金は支払はれな

い。従って全労務者は重大な不利

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

益を蒙る旨を懇寧に説明して八
時十分紹介を再開して九時四十分
終了した。

3. 安定所のとりたる措置

右の状況において前記五名の者は
終始紹介業務を妨害したので通
達第五十一号の規定による失業対策事
業への就労者としての資格要件を具
備しないものと認定して左の措置
を講じた。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

(イ) 六日五名の手帖を預り整理番号を抹消して九日頃手帖を返したところ五名の者は都労委へ提訴手續中だから安定所で預つてもらいたいといつて来たので現在五名の申出通り預つている。

(ロ) 五名の生活については失対事業への就労あつ旋はできないが公共事業若くは民間への就労斡旋をすまからと通知したが当日五

東京都労働局

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

名とも出頭しなかった。

(1) 番号抹消を復活させることは出来ないが失業者として新規求職の申込には應ずると通告してあるが未だ求職票は誰も出していない

(二) 失業保険金は受給せしめて

いる。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

4. 組合並びに工人のとりたる対策

(イ) 安定所は理由となく手帳を取上げたと宣伝している。

(ロ) 公共事業への就労斡旋を拒否して抹消番号の復活方のみ固執している。

(ハ) 他組合を動員して番号復活運動をやらせている。

(ニ) 7月17日(土) 代議士柄沢トコ子自由法曹団、加藤充等が来て番号

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

後語を要求した。

(ホ) 柄沢、加藤等の要求が拒否されたので奥村等五名は安定誘横の小公園広場でハンストに入り現在続行中

五、参考事項

(イ) 奥村久雄は池袋駅安における駅よこせ斗争に応援団体として組合員数10名と共に参加して居すわり、戦術をやり、退去命令に従せず巣鴨警察署に検挙されたことのある土建一般における有力なアジ

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

テーターである。

(四) 坂尾正元助と奥村と同じく共産党の

一方的考へで行動し労働局等元も数回

にわたって押かけ常に暴言をはいている。

(八) 三木は朝鮮人で昨年中野区役所の殴打

事件で検挙されたことがある。

(二) 妨害の具体的言動

紹介票をもらって現場へ行こうとする

労務者の中へ入り「紹介が終っても

現場へ行くな、輪番制をやめさせる

まで団結して斗え」

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 043

「人殺し輪番制に絶体反対しろ、居すわり
戦術で止めさせるまで現場へ行くな」
等々を繰返えし労働者に呼かける。
6日の紹介妨害では「今日は二人も紹
介を受けずに頑張ろう、紹介を受けていて
はいつまでたっても輪番制は止まらない」等
これにより実質的職員が妨害を止めて
くれといえば大勢がその職員に喰って
かかりしばしばつかみ合いを演じて
職員で殴られた者も数名あり。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

(ホ) 柄沢トミ子は五名が組合の幹部であることから不当労働行為に該当する点を強調していた。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

立川に於ける中国人の転よこせ斗争について

1. 事件発生年月日　　昭和25年7月21日

2. 事件発生場所　　立川公共転業安定所

3. 事件発生に至る経緯　　今月初めより、立川自由労組書記長、徳田

信夫（~~徳田~~金仁權）、及び副委員長 高野 裕に引率せられた

中国人（台湾人）来所し、求転を強要しつゝあつたが、15日

からの横田基地の日雇として、12日、紹介をしておいた所、13日軍命

東京都労動局

により停止になつた旨電話を受けたので、直ちに康産で届知した所、17日頃より又色々云いに来て、時に暴力的行為にも及びそうになつたので、20日、彼等が帰つた後一応国警に連絡をして務おいた。

4. 事件概要　　本21日も又、彼等は9時20分頃、安定所本室に来り、所長に対し、手帳交付方を要求したが、所長は適格者の審査をして、手帳を交付するのである旨説明中

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 043

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 043

後、増田労働課長分室より来所したので、交渉の渦中に
引入れられ、"昨日逃げたのは何だ"とか或は威圧
的に腕をつかむ等するので、一応市警え連絡と同時
に所長は便所え行く様な振りをして、そのまゝ国警え
連絡をしに出かけた所、丁度、C.I.Cの係官の幹方が
来所中であつたので、事情を説明し、来所を求めた。
一方、課長は労働者と交渉中、立川自由労組の徳田、

高野等来り、交渉に加わり、続行中、市警の警備の方が来所され、外国人登録票の提示を求めた所、"求乾斗争と登録票とどんな関係がある"等拒否し、多少云い会い中、C.I.Cの方が来られ、徳田を含む8名を検挙した。（大部分は手帳を持たず）

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3 [illegible]2/NNDG NO. 775 OK3

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

労職発オ一二六号
昭和二十五年二月十七日

東京民事部労働課長
カマケヨア　殿

東京都労働局長　林　武

職業安定法オ四十四條違反の告発について

標記のことについて別紙概況の通り告発の手続を了しましたので報告致します。

東京都労働局

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

別紙概況

一 告發者　五反田公兵職業安定所長　本庄竹雄

一 被告發者　東京都目黒區下目黒一丁目一三六番地

造園業　四口鶴吉

東京都目黒區下目黒三丁目五六七番地

土木建築請負業　本田四郎

東京都中央區日本橋浪花町二番地

新建設株式會社、永締役社長　新田新作

右は職業安定法第四十四條に違反し勞働者供給事業を行う者として告發

東京都品川區上大崎五丁目六二五番地

施主　青木一俊

右は職業安定法第四十四條に違反し勞働者供給事業を行う者から供給
されるる勞働者を使用した者として告發

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

一、告發年月日　昭和二十五年二月七日
一、告發先　東京地方檢察廳
一、違反事實
（其の一）

勞働者供給事業と認定した造園業、田口鶴吉は昭和二十四年十月十七日土木建築請負業本田四郎と請負契約を締結し品川区上大崎五丁目六三一久米邸土工事（作業内容、切取三〇二立方米、同知石積移築一四五平方米、張芝土二一四平方米）の請負をなし工事を施行し、その工事に関し昭和二十四年十月十七日より同年十二月中旬に至る間前記本田四郎に対し山田正男以下三十数名の勞働者を提供したのであるが本工事は何ら企画、技術を要せず、提供する材料、資材も僅少にして、且つ機械、設備、器械を使用することなく簡単な工具を以て施行したもので、単なる肉体的勞働力の提供によつて遂行し得る工事であり、明かに職業安定法第四條前段の違反と認められるものである。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

又、田口鶴吉は元東京造園土木工業株式會社の取締役兼工事部長にして、進駐軍のメンテナンス工事を行つていた者で、その経歴から見ても、職業安定法を知悉しない者とは云い難く、又本工事を又請せるに拘らず、あく迄表面上は元請新田建設株式會社の直用の如く書類関係迄も偽装してある行為は法を熟知して居る事は明白で悪質な者と推定せざるを得ないものである。

(其の二)

土木建築請負業本田組、本田四郎は昭和二十四年十月十七日又米邸土工事を新田建設株式會社と請負契約を締結し同日田口鶴吉に又請せしめたものである。

本工事は前項(其の一)記載の如き作業内容であり且つ又同人は自己の手持労働者を全然使用して居らず更に機械、設備、器材等も使用し

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

て居らず職業安定法第四十四條前段に違反する者であると同時に田口鶴吉より供給された勞働者を使用した者として職業安定法第四十四條後段の違反と認められるものである。

又、本田四郎は現在土木建築請負業の外に目黒區會議員の公職にあり本工事を新田建設株式會社より請負うにあたつては、同社より再三再四職業安定法により下請に出せぬと断られるにも拘らず施主及びその関係者に対し地元土建業者の顔をつぶすかと執ように脅迫、施主より新田建設株式會社に泣きつかせ強引に下請をし更に田口鶴吉に又請せしめたもので悪質極まるものである。

（其の三）

土木建築請負業新田建設株式會社取締役社長新田新作は昭和二十四年九月九日又米邸土工事を施主東京都品川区上大崎五丁目

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 043

六三五 青木一俊と請負契約を結び工事を行ったものであるが、木工事は材料、資材、企画、技術を必要とするものであって、主要な機械設備器材を使用せねば請負工事として成立しないことを認識していたにも拘らず昭和三四年十月十七日前記の本田四郎に當該工事を下請させたもので労働者供給事業者本田四郎から供給される労働者を使用したものとして職業安定法第四四條後段に違反すると同時にその労働者を施主青木一俊に供給した者として職業安定法第四四條前段に違反する者である。

（其の四）

施主青木一俊は當該工事現場の土地所有者（一部東京都所有）久米四三彦と幼馴みの間柄から同氏より依頼を受けて本工事の施主となり新田建設株式会社に工事を請負わせたが本田四郎より當該工事の下請要請並びにそれ等手段により新田建設株式会

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

社に本田四郎へ下請を出す様示唆したものであり又新田建設株式会社より供給される劣仂者を使用した者として取業安定法才四條後段に違反する者である。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

Shibu-Ko-Shoku-Shin #54

28 Nov. 1949

From: Chief, Shibuya PESO

To : Chief, Labor Section, TCAT

Subject: Labor Information

From 1830 yesterday (Sunday), about 300 daily workers who are registered with Shibuya PESO met together in the Shibuya Public Hall. Participated by several representatives of daily work registrants of Shinjuku PESO and also several representatives of the Korean Residents' League, the mass meeting was held with chairman Katsuji Kurosawa, vice-chairmen Keiryu Yanagawa and Mitsuo Ishizaki, and secretary Yukiyoshi Yoshikawa. The decisions made then were as stated below.

Their actual struggle tactics were adopted after the former examples at Kameido PESO registrants, to the effect that each work project would elect two or three action committee members who should make wave-like visits and make regqusts to Metropolitan Assembly members and Ward Assembly members at their homes. Also they decided to give active pressures on big PESO's in Tokyo-To, especially on Shibuya PESO. The meeting ended at 2200 that night.

Decisions adopted were:
1. Apply all social security provisions to us.
2. Give us homeland-rehabilitating jobs.
3. Pay us ¥5,000 year-end bonus each.
4. Raise our daily wages up to ¥300 at a minimum without tax.
5. We absolutely oppose to any cases of failure to place us into job.
6. Perfect Employment!
6. Unification of labor fronts. Out with Yoshida Government.

- - - - - - - - - - - - - -

Mr Keck - file
V. F. C.
mc

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

Shoku-Hatsu#1073

9 August 1949

From: Director of Employment Security Bureau, Labor Ministry

To: Tokyo-To Governor

Fubject: Reorganization of Prefectural Employment Security Sections and Local Public Employment Offices

We had already notified you on the subject organization by Sho-ku-Hatsu#635, 9 Jan.48, "Organization and Official Responsibilities Rules for Refectural Employment Security Sections and Public Employment Security offices".

Since then we were reviewing the subject matter based on new standards in reference to the abolition and consolidation of some PESOs, changes in labor markets and other circumstances, and the results of administrative analysis conducted recently. Consequently we have dicided on the organization and official responsibilities rules as shown on Incl. #1 and #2.

As for the status classification, the Employment Security Section under your government is special class, and we have decided on the amended classification of PESOs within your jurisdiction as described below, taking into consideration your recommendations which were submitted to us ~~our~~ letter Shoku-Hatsu #841, 20 Jul.49," Reclassification of Publci Employment Security Offices" .

Then, as we see some necessity to revise the Detailed Duty Regulations of Public Employment Security Offices, we request that you urge PESOs to make necessary revisions as soon as possible and thereby report to this office the Detailed Duty Regulations of all your PESOs and the List of Officials in Prefectural Employment Security Section based on new organizational setup, by the end of September.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

Class	Special	A	B	C	D
No.of PESOs	2	11	3	1	0
Total 17	Iidabashi Kandabashi	Shibazonobashi Ikebukuro Shibuya Ueno Ohmori Honden Shinjuky Adachi Gotanda Kameido Tachikawa	Mitaka Hachioji Ohji	Ohme	

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

Incl # 1 Organization Diagram

1. Prefectural Employment Security Section

1) Employment Security Section

Special Class	A,B class	C class
General Affairs Subsection	General Affairs Sebsection	General Affairs Sub.
Employment Subsection	Operational Subsection	Operational Sub.
Supervision Subsection	Operational Subsection	
Unemployment Countermeasures Subsection	Unemployment Countermeasures Subsection	Unemployment Countermeasures Subsection
Vocational Training Subsection	Unemplolyment Countermeasures Subsection	
Research Subsection	Research Subsection ~~Inc~~	Inspctor
Inspectór	Inspector	(Unemployment Insurance Collection Section)

When deemed especially necessary in 6 main prefectures, A class section can have a Supervision Sub-section.

2)Unemployment Insurance Collection Section

Special Class	A Class	B C Class
General Affairs Subsec.	→ General Affiars Subsec.	→ Gen. Affairs Subsec.
Application Subsec.	→ Application Subsec.	→ Application Subsec.
Revenue Subsec.	→ Revenuee Subsec.	→ Revenue Subsec.
Inspection Subsec.	→ Inspectors Subsec.	
Adejustment Subsec.		

2. Public Employment Security Offices

Special Class	A Class	B C. Class	D class
Gen. Affs. Subsec.	→ Gen. Affs. Subsec.	→ Gen. Affs. Subsec.	→ Gen. Affs Subsec.
Employment Subsec.	→ Employment Subsec.	→ Operation Subsec.	→ Operation Subsec.
Supervision Subsec.			
Labor Subsec.	→ Labor Sec.		

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

Special Class	A Class	B C Class	D Class
Research Subsec.	→ Research Sec.	→ Research Sec.	→ Gen. Affs. Subsec.
Liaison Labor Sec.	- - - - → (Employment Subsec.)		

Note:

(1) When deemded especially necessary, B Class PESO can have a labor subsection, in which case the Operation Section shall be called Employment Section.

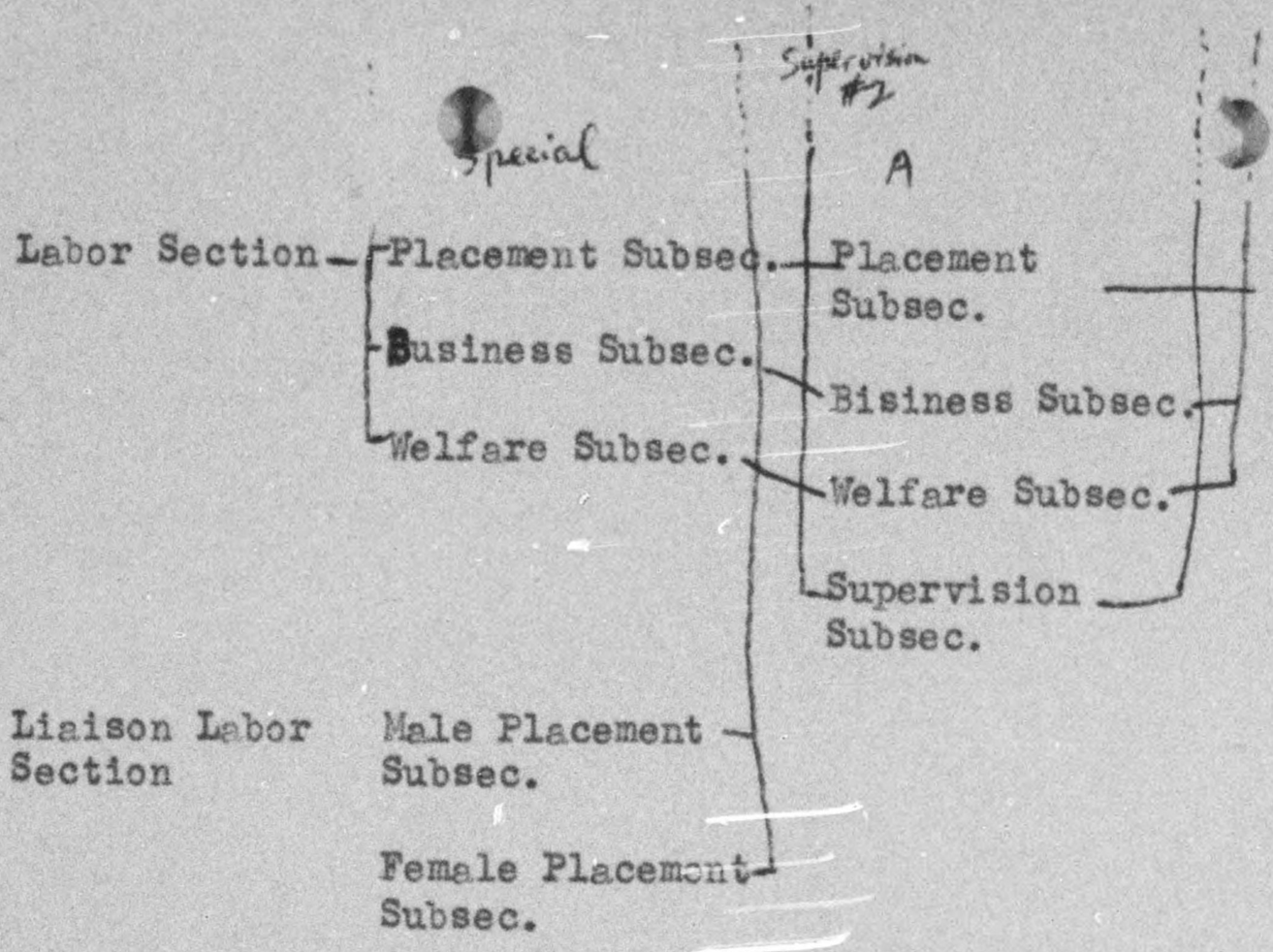
(2) In case there is not supervision section, Employment Section shall be in charge of supervision and control of fee-charging or free employment exchange project, and of labor recrtitment practices; and Labor Section shall be in charge of supervision of labor supply projects.

Furthermore you are advised to comply with the following standards, of subsection system under the sections of PESO.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

PESO Crganization

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3



Supervision Subsection #1 is responsible of

1) Supervision of Indoor labor supply projects ~~and free employment exchange projects~~.

2) Supervision of fee-charging and free employment exchanges

3) Supervision of labor recruitment practices.

Supervision Subsection #2 is responsible of

1) Supervision of Outdoor labor supply projects.

** In case there is only one subsection in a section there shall be no subsection chief.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

Incl. #2

Official Responsibilities (Special Class)

I. Section Responsible of Employment Security

1. Employment Security Section

(1) General Affairs Sebsection

a. Custody of official seals and matter of secret.

b. Personnel Affairs and Wages of officials.

c. Training and cultural program for officials.

d. Reception, delivery, and arrangement of archieves.

e. Budget and management of General Accounts.

f. Handling and custody of supplies.

g. Maintenance of buildings and furnitures in PESOs.

f. Handling of supplies for use of PESOs.

g. Location, name and jurisdiction of PESOs.

h. Matters concerning Employment Security Deliberative Council and other organizations under control.

i. Public Information and propaganda of employment security administration in general.

j. Contact with other government authorities.

k. Matters which do not belong to any other subsec.

(2) Employment Subsection

a. Matters concerning employment exchange in general.

b. Matters concerning employment exchange of daily laborers.

c. Labor procurement for key industries.

d. Industrial services.

e. Vocationa l Guidance and adaptability examination.

f. Matters concerning recognition of unemployment and benefit payment in regard to unemployment insurance.

g. Operation of welfare facilities for daily laborers, and handling of supplementary labor rations.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

(3) Unemployment Countermeasures Subsec.

a. Matters concerning unemployment countermeasures.

b. Absorbing of unemployed people into public works projects:

c. Enforcement of unemployment countermeasures projects.

d. Checking the facts of employment in public works projects, and inspection of unemployment countermeasures projects.

(4)) Supervision Subsec.

a. Supervision of fee-charging and free employment exchanges.

b. Supervision of labor supply projects.

c. Supervision of labor recruitment practices.

(5) Vocational training Subsection

a. Operation of vocational training program.

b. Guidance and supervision on vocational training facilities.

c. Handl~~egment~~ing of materials for vocational training.

d. Operational training in cooperative workshops.

(6) Research Subsection

a. Gathering, research and report of informations and deta.

b. Labor market analysis.

c. Occupational analisis.

d.. Other matters concerning statistics and research.

(7) Inspector

a. Inspection of operational competence of PESOs.

2. Unemployment Insurance Collection Section

(1) General Affairs Subsection

a. Custody of officials seals and matters of secret.

b. Personnel affairs and wages.

c. Reception, delivery and Arrangement of archives.

d. Matters concerning budget and management of Special Accounts.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

e. Matters concerning disbursement.

f. Matters concerning previous payment of funds.

g. Matters concerning received sums for payment.

h. Buying, delivery, reception and custody of supplies.

i. Matters concerning various reports (except those concerning operational activities).

j. Matters which do not belong to any other subsections.

(2) Application Subsection

a. Matters concerning coverage of employers.

b. Disposal of original books for calculation of insurance premiums.

c. Determination of insurance premiums and other assessments.

d. Insurance of official notices for premium payment.

e. Determination and amendment of insurance premiums.

(3) Receipt subsection

a. Reception of the Reports on Insurance Premium.

b. Receipt of insurance premiums and other collected money.

c. Matters concerning over-payment and mispayment of insurance premiums.

d. Supplementing ~~of~~ or reimbursement of over-paid and mispaid premiums.

(4) Inspection Subsection

a. Inspection on covered employers.

b. Covering of unregistered employers

c. Auditing of previous ~~delivery~~ payment affairs of unemployment insurance special account funds in PESOs.

(5) Adjustment Subsec.

a. Pressing for payment of premium arrears.

b. Dispositions of premium arrears.

c. Application of penalty rule.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

3, Public Employment Security Office

(1) General Affairs Sections

a. Custody of official seals and matters of secret.

b. Services of PESO officials and their cultural training.

c. Reception, delivery and arrangement of archieves.

d. Management of budget and handling ~~agent~~ of PESO supplies

e. Maintenance of office building and funitures, and control within the office.

f. Unemployment insurance benefit (only payment of cashes)

g. Public information and propaganda.

h. Matters which do not belong to any other sections.

(2) Employment Section

a. Employment exchange in general.

b. Vocational guidance and adaptability examiniation.

c. Industrial services.

d. Recruitment, election and recommendation of vocational training school candidates.

e. Matters concerning unemployment countermeesures projects and public ~~books~~ works projects.

f. Reception of separation cards and determination of eligibility for unemployment insurance benefits.

g. Recognition of unemployment and payment of insurance benefits. (execpt payment of cash)

(3) Supervision Section

a. Supervision of fee-charging and free employment exchanges,

b. Supervision of labor supply projects.

c. Supervision of labor recruitment practices.

(4) Labor Section

a. Employment exchange of daily workers,

b. Operation of welfare facilities and handling ~~ment~~ of supplementary labor rations for daily workers.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 043

(5) Research Section

a. Gathering, research and report of informations and data.

b. Labor market analysis.

c. Occupational analysis.

d. Other matters concerning statistics and research.

(6) Liaison Labor Section

a. Matters concering liaison labor affairs.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

寫

職発第一七七三号
昭和二十四年八月九日

東京都知事　殿

労働省職業安定局長

都道府縣職業安定主務課及び公共職業安定所の組織再編成について

標記組織及び事務分掌については、客年六月九日職発第六三五号「地方行職業安定行政主務課公共職業安定所の組織及び事務分掌について」で貴職あて通達したところであるが、その後公共労働安定所の廃止、安定所の廃置分合及び労働市場の状況の変化と併せ、また今回新たに実験した行政分析の結果を参照し、新しい基準により再検討した結果、組織及び事務分掌を別表一、二通り決定した。

なお級別再格付については、貴都職業安定主務課は特級であり、また貴管下公共職業安定所の級別再格付については、すでに本年六月二十日職発第八四一号「公共職業安定所の級別再格付について」で、貴職あて通達したところであるが、貴職の御意見を検討した結果、左のように修正決定したから、これにより組織を整備し、効率的な業務運営に遺憾のないよう御配慮願いたい。

右に伴い公共職業安定所処務細則改正の向も相当あると思われるから、必要な改正を至急行わせると共に、この際新しい組織に基づいた貴管下全安定所の処務細則並びに都道府縣主務課係名表を九月末までに一括報告されたい。なお

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

最近一部において処務規程、処務細則等についての認識を[illegible]

これについての認識を充分に深められるよう御配慮をお願いする。念のため別紙三「処務規程」と「処務細則」を同封したから、趣旨を徹底せられたい。

おつて、特殊事情があつて本基準に従うことの出来ないところは、併せてその事情を具し承認を求められたい。

なお業務上必要があるので行政整理完了後の主務課及び安定所役付職員名簿（本年十月一日現在）を別表曲の様式により作成するよう予め準備しておかれたい。

所数計	級別	所数
17	特級	2
飯田橋、神田橋、	A級	11
芝園橋、渋谷、渋谷、上野、大森、本田、新宿、足立、五番、亀戸、立川	B級	3
三鷹、全十、王子、	C級	1
青梅、	D級	0

別表一　組織表

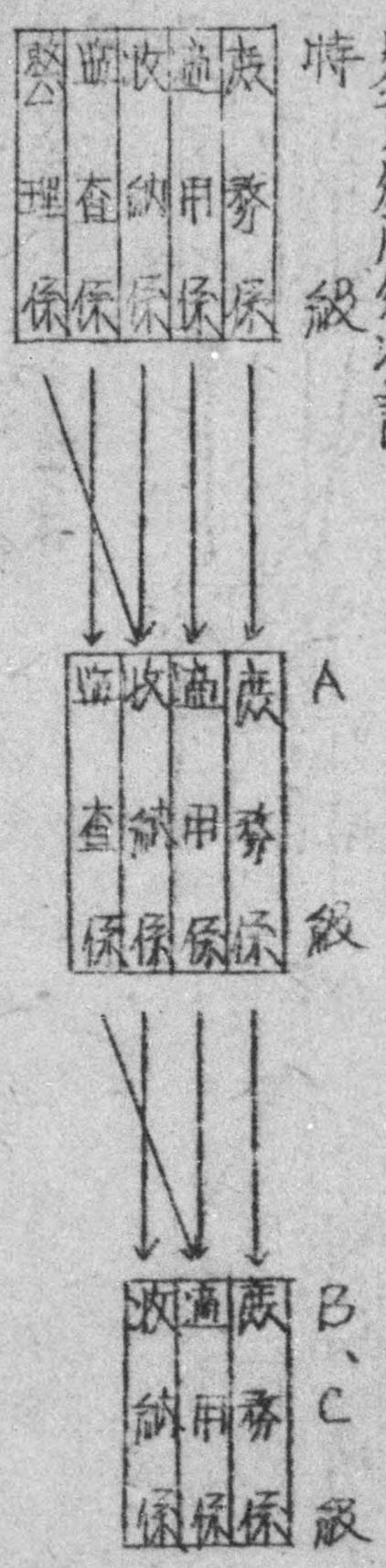
一、都道府縣職業安定主務課

1、職業安定課

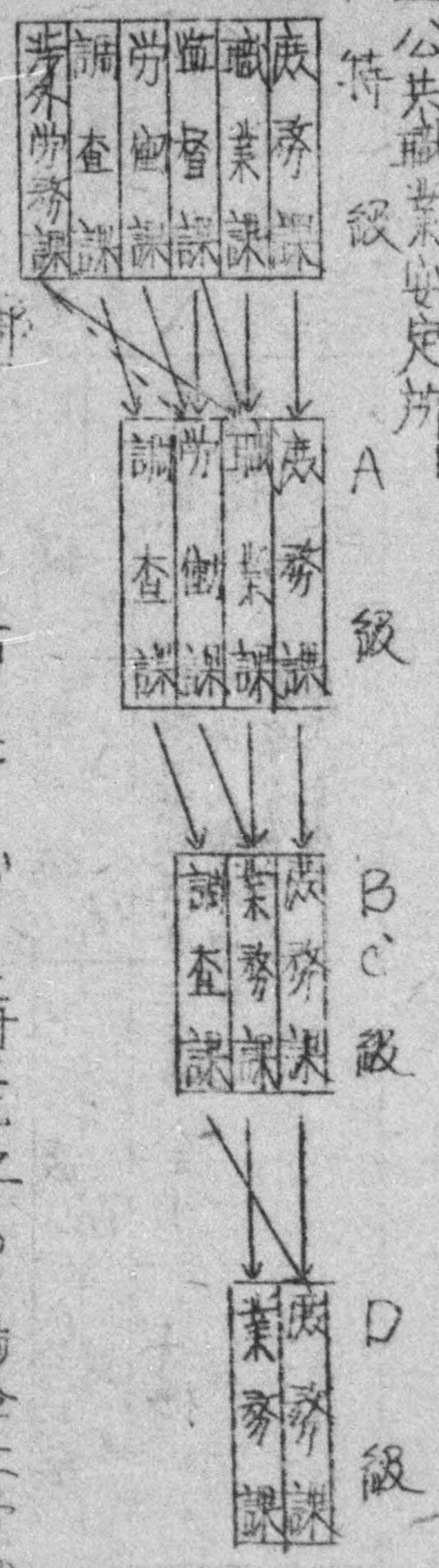
DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

(註) A級中六大府縣において、特に必要あるときは監督係をおくことができる。

2、失業保険徴収課



二、公共職業安定所



(註) 1 大都市部に存する B級安定所において特に必要ある場合は労働課をおくことができる。この場合には業務課の名稱は職業課とすること。

2 監督課のない場合の監督業務事務分担は次の通りとすること

職業課 ---- 一、有料及び無料職業紹介事業の監督に関する事項

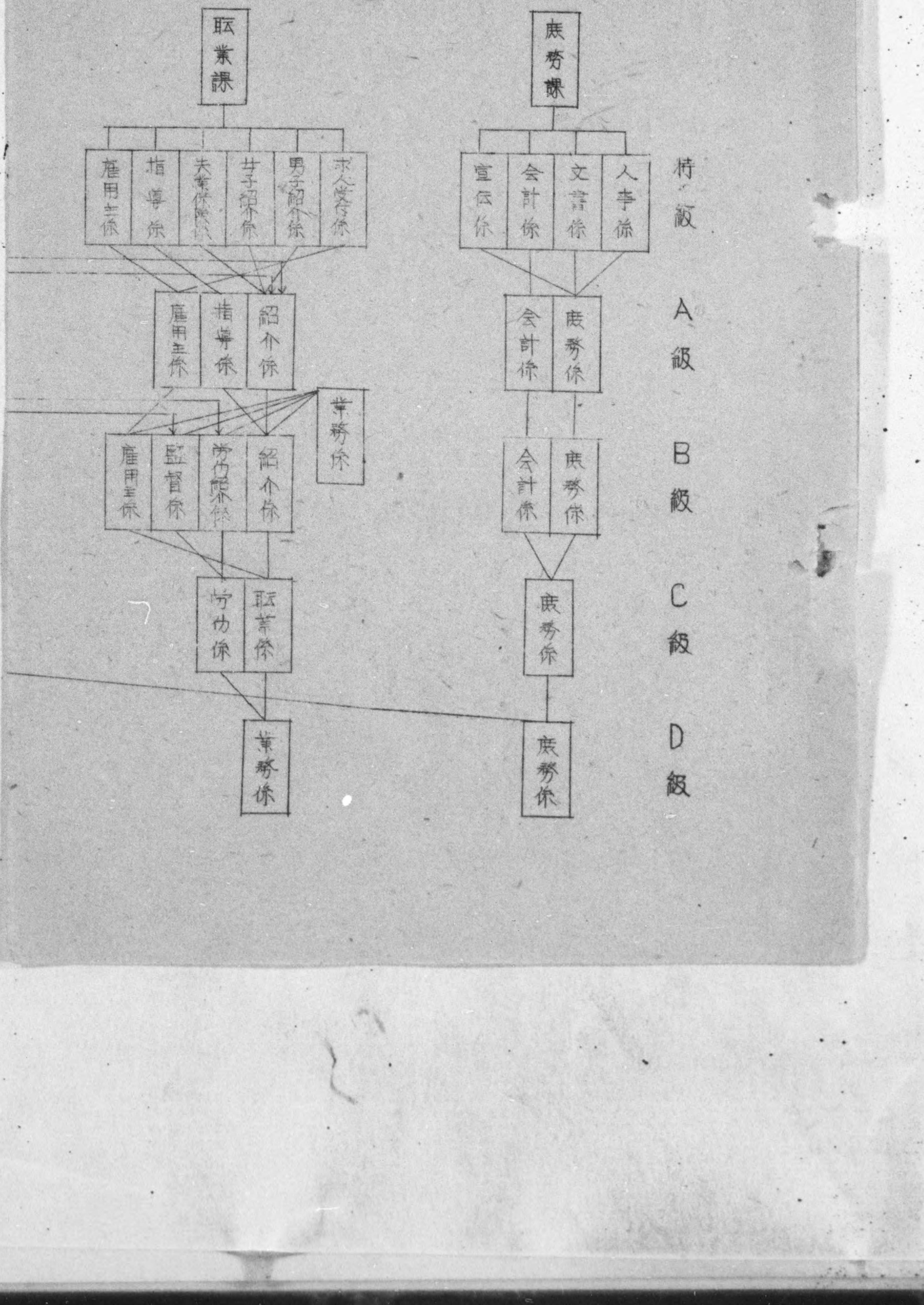
二、労働者募集行為の監督に関する事項

労働課 ---- 一、労働者供給事業の監督に関する事項

なお 安定所の課内係組織の基準を左に掲げるから、係制についてもこれによられたい。

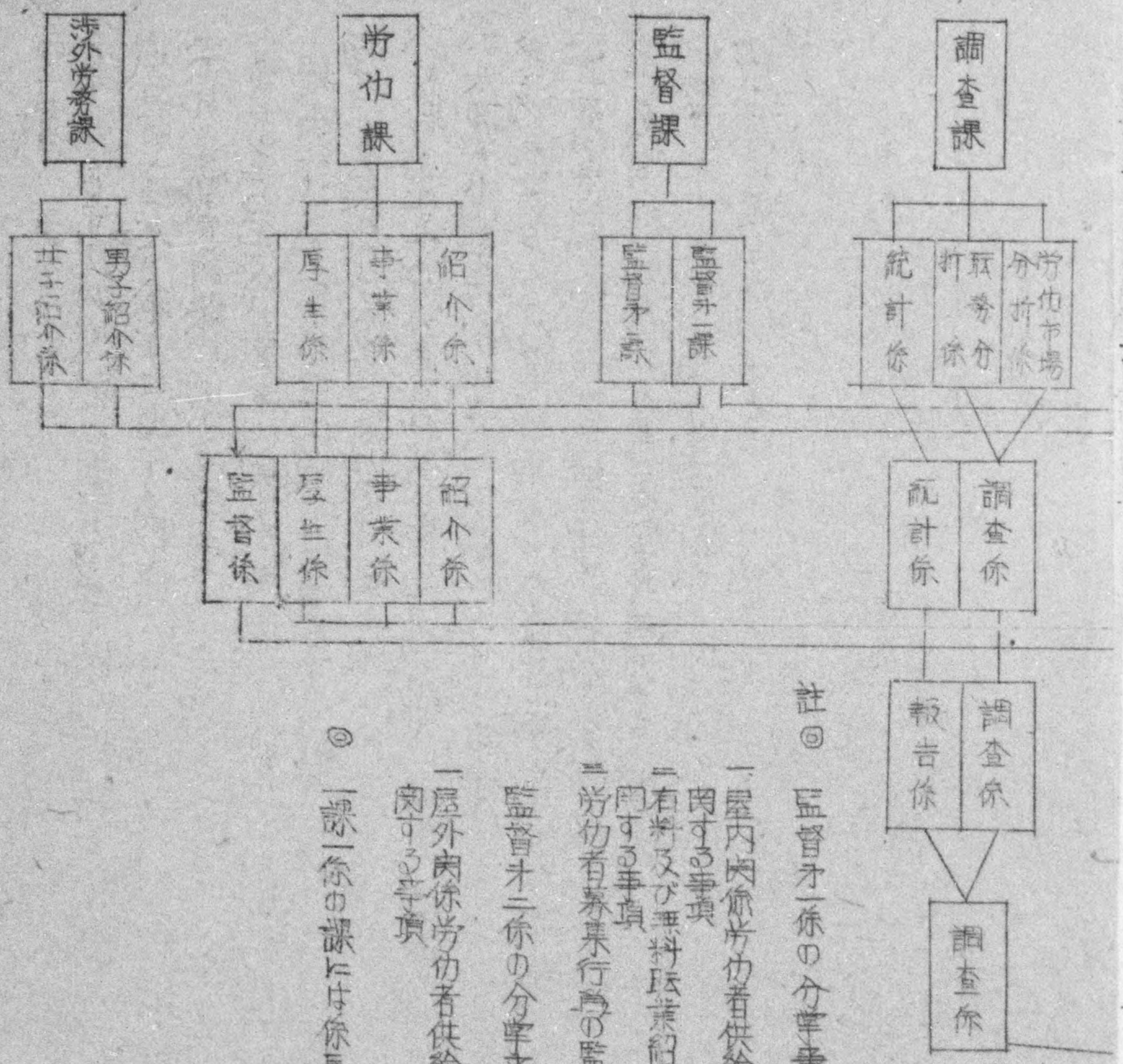
DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

組織係名表



DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

公共職業安定所



註◎ 監督第二係の分掌事務

一、屋内関係労働者供給事業の監督に関する事項

二、有料及び無料職業紹介事業の監督に関する事項

三、労働者募集行為の監督に関する事項

監督第三係の分掌事務

一、屋外関係労働者供給事業の監督に関する事項

◎ 一課一係の課には係長をおかないこと。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

別表二　事務分掌表

一、職業安定主務課

1 職業安定課

(一) 庶務係

1、官印の管守及び機密に関する事項
2 職員の人事及び給与に関する事項
3 職員の教養訓練に関する事項
4 文書の受発及び庶務に関する事項
5 一般会計の予算経理に関する事項
6 物品の取扱及び保管に関する事項
7 公共職業安定所の行舎及び備品の営繕に関する事項
8 公共職業安定所用物資の取扱に関する事項
9 公共職業安定所の位置、名称及び管轄区域に関する事項
10 職業安定審議会及び主管団体に関する事項
11 職業安定行政全般の情報宣傳に関する事項
12 他官庁との連絡に関する事項
13 他の係に属しない事項

註 一、本表は特殊の分について示めしたものであるから、その他の級に属するところは、組織表に参照して適当に解すること。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

(ニ)職業係

1、一般職業紹介に関する事項
2、日産労働者職業紹介に関する事項
3 重要産業労務充足に関する事項
4 産業奉仕に関する事項
5 職業指導及び適性検査に関する事項
6 失業保険に関する失業の認定及び給付に関する事項
7 日産労働者用福利施設の運営並びに労務配物資の取扱に関する事項

(三)失業対策係

1、失業対策に関する事項
2、公共事業における失業者吸収に関する事項
3 失業対策事業の実施に関する事項
4 公共事業における就労状況の査察及び失業対策事業の監査に関する事項

(四)監督係

1、有料及び無料職業紹介事業の監督に関する事項
2、労働者供給事業の監督に関する事項
3 労働者募集行為の監督に関する事項

(五)補導係

1、職業補導事業の運営に関する事項

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

乙 補導施設に対する指導監督に関する事項
3 補導用資材の取扱に関する事項
4 共同作業施設の作業訓練に関する事項
5 工場事業場等の行う監督者の訓練に関する事項

(六) 調査係
ノ 情報、資料の蒐集、調査及び報告に関する事項
乙 労働市場分析に関する事項
3 職業分析に関する事項
4 その他の統計調査に関する事項

(七) 監察官
ノ 公共職業安定所の業務執行状況の監察に関する事項
乙 失業保険徴収課

(一) 庶務係
ノ 官印の管守及び機密に関する事項
乙 人事及び給与に関する事項
3 文書の受発及び整理に関する事項
4 特別会計の予算経理に関する事項
5 支出事務に関する事項
6 資金前渡に関する事項

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

(二)
7 支拂元受高に関する事項
8 物品の購入及び出納保管に関する事項
9 各種報告に関する事項（但し業務関係を除く）
10 その他他の係に属しない事項

(二)
適用係
1 事業所の適用に関する事項
2 保険料算定原簿の処理に関する事項
3 保険料その他徴収金の徴収決定に関する事項
4 納入告知書の発行に関する事項
5 保険料額の決定又は更生に関する事項

(三)
収納係
1 保険料申告書の受理に関する事項
2 保険料その他徴収金の収納に関する事項
3 保険料の過誤納に関する事項
4 過誤納金の充当又は還付に関する事項

(四)
監査係
1 適用事業所の監査に関する事項
2 未届事業所の把握に関する事項
3 公共職業安定所における失業保険特別会計資金前渡事務の監査に関する事項

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

(五) 整理係

1 保險料の督促に関する事項
2 滞納処分に関する事項
3 罰則の適用に関する事項

二 公共職業安定所

(一) 庶務課

1 官印の管守及び機密に関する事項
2 所員の服務及び教養訓練に関する事項
3 文書の受発及び整理に関する事項
4 予算の経理及び安定所用物資の取扱に関する事項
5 庁舎及び備品の営繕並びに庁内取締に関する事項
6 保険金その他保険給付（現金支持のみ）に関する事項
7 情報宣傳に関する事項
8 他の課に属しない事項

(二) 職業課

1 一般職業紹介に関する事項
2 職業指導及び適性検査に関する事項
3 産業奉仕に関する事項

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

4 転業補導前補導生の募集選考及びあっ旋に関する事項
5 失業対策事業及び公共事業に関する事項
6 失業保険に関する離転票の受理及び受給資格の決定に関する事項
7 失業の認定及び保険金給付（現金支払を除く）に関する事項

(三) 監督課
1 有料及び無料転業紹介事業の監督に関する事項
2 労働者供給事業の監督に関する事項
3 労働者募集行為の監督に関する事項

(四) 労働課
1 日雇労働者転業紹介に関する事項
2 日雇労働者用厚生施設の運営並びに労務加配物資の取扱に関する事項

(五) 調査課
1 情報、資料のしゅう集、調査及び報告に関する事項
2 労働市場分析に関する事項
3 転業分析に関する事項
4 その他の統計調査に関する事項

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

(六) 渉外労務課

1 渉外労務に関する事項

別紙三 処務規程と処務細則

1 公共職業安定所処務規程

公共職業安定所長の職務権限を定めた大臣訓令(内訓)で、処務細則の根據規程である。

2 公共職業安定所処務細則

公共職業安定所処務規程に基いて安定所業務運営の根幹につき所長が事前に都道府縣知事の承認を求めて制定する職務命令で内部組織課長の命令及び権限等を規定する。

制定後は速かに知事から職業安定局長あて当該細則を附してその旨報告しなければならない。なお昭和二十二年四月八日厚生省勤発第一二七号通達でその準則が定めてある。

参考

(一) 公共職業安定所処務規程 (昭和二十二年四月八日厚生省訓第二六一号 改正昭和二十三年二月二十二日労働省訓第三三号 改正昭和二十四年三月十七日労働省訓第七〇号)

公共職業安定所処務規程を次のように定める。

右訓令する。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

公共職業安定所 処務規程

第一條 所長は、所員の職務担任を定める。

第二條 所長は、所員の内國出張を命ずる

所長の当該都道府県出張については、都道府県知事の承認を受けなければならない。但し、一日間の出張については、この限りでない。

第三條 削除

第四條 所長は、所員の除服出任を命じ、請暇を許可することができる。

第五條 所長は、都道府県知事の承認を受けて、処務細則を設けなければならない。

別表四

I 法名員職付役

○○縣○○公共職業安定所（乃至は職業安定課又は失業保険徴収課等）

規格級	役職名	官名	氏名	現級号俸	備考

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

註

1. 勤務機関毎に別紙にすること（上欄外に1.2……と番号を付ける。）
2. この名簿でいう役付職員とは、新組織による係長以上をいう。但し、B級で市部に存しない安定所並びにCD級安定所の係長を含まない。
3. 官名には二級官、三級官の区別を次のように表示すること。
   （事二）（事三）又は（技二）（技三）
4. 本名簿は二部提出すること。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

Policy File
PESO.

GENERAL HEADQUARTERS
SUPREME COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS
Economic and Scientific Section
APO 500

22 July 1948

230.033 (22 Jul 48) ESS

SUBJECT: Prefectural Employment Security Advisory Committees

TO: Military Government Town Labor Officers

1. Reference is Article 12, Employment Security Law, and Article 6, Labor Ministerial Ordinance No. 12, subj: "Regulations Pursuant to the Employment Security Law," copies attached.

2. It is stated in the Employment Security Law that every prefecture shall have an Employment Security Advisory Committee. In February 1948, the Employment Security Bureau sent an instruction to all prefectures to delay the appointment of these Committees pending further instructions from the Bureau. This instruction was sent because some prefectures and local offices were setting up Committees contrary to policies of the national office. In June 1946 an instruction was issued for the appointment of these Committees. Suggestions were made as to how to get proper representation of labor and management members and instructions covering the appointment of these members. The important labor unions organized on a prefectural basis are to be requested to submit a panel of candidates twice the number of Committee members. This would mean that there would be ten candidates submitted by these unions from which the prefectural governor would choose five. The same procedure would be followed with the employer organizations in the prefecture. Final appointment is made by the Labor Minister.

3. These Committees are considered to be very important to the Employment Security System for two reasons: first, they provide a means of getting the opinions and advice of important groups of the community in regard to programs of the Employment Security Offices; second, they provide a channel of information to employer, labor and other public organizations as to the services and programs of the Employment Security Offices. It is essential that these Committees be appointed and operate according to the law and regulations and that they be more than window-dressing in the Employment Security Program. Such Committees are an important element in the workings of a democratic government.

W. F. Marquat

W. F. MARQUAT
Major General, U. S. Army
Chief, Economic and Scientific Section

2 Incls
1. Copy of Article 12, Employment Security Law
2. Copy of Article 6, Labor Ministerial Ordinance No. 12

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

C
O
P
Y

EXTRACT FROM EMPLOYMENT SECURITY LAW

(Public Employment Security Advisory Committees)

Article 12: For the purpose of advising the important matters concerning the execution of this Law as well as the programs and activities of the Public Employment Security Offices, the Labor Minister shall appoint the national, prefectural, and labor market area Employment Security Advisory Committee.

When it is deemed necessary, basing upon the application of the prefectural governor, the Labor Minister may appoint additional advisory committee which have as their jurisdictional area a part of prefectural jurisdiction, in addition to the Employment Security Advisory Committee stipulated in the preceding paragraph.

The national Employment Security Advisory Committee shall consult with the Labor Minister, the labor market area Employment Security Advisory Committee shall consult with the Labor Minister or the competent prefectural governor, and the prefectural and additional Employment Security Advisory Committee shall consult with the competent prefectural governor, as to the matter stipulated in the paragraph 1, and may make a proposal to the appropriate administrative offices when it deems necessary to make a proposal.

The labor market area Employment Security Advisory Committee and additional Employment Security Advisory Committee shall consult with the chief of competent Public Employment Security Office.

The Employment Security Advisory Committee shall consist of the same number of representatives for workers, employers and public interest.

One or more members of the Employment Security Advisory Committee shall be women.

The member of national committee shall be appointed by the Labor Minister and the member of prefectural, labor market area, and additional committee shall be appointed by the Labor Minister upon recommendation of the appropriate prefectural governor.

The prefectural, labor market area and additional committee shall meet, at least, monthly; the national committee, at least once every three months and additionally as it determines.

Members of the Employment Security Advisory Committee shall be provided with travelling expenses, daily allowances and hotel expenses.

The amounts of the travelling expenses, daily allowances and hotel expenses of the preceding paragraph shall be put to the vote of the National Diet, after deliberation at the joint Examination Meeting of the Labor Committees of both Houses. The same shall apply to the change of the amounts.

Each committee in its advisory capacity may request reports of employment security programs and activities from national, prefectural government, and the Public Employment Security Office within the committee's jurisdiction.

Other matters concerning the functions and activities of the Employment Security Advisory Committees shall be provided for by ordinance.

C
O
P
Y

Incl 1

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

COPY

EXTRACT FROM LABOR MINISTERIAL ORDINANCE NO. 12

Matters pertaining to the provisions of Article 12 of the Law.

Article 8: 1. Employment Security Advisory Committees shall be under the jurisdiction of Minister of Labor for advisory purposes only.

2. The National Employment Security Advisory Committees shall be attached to the Ministry of Labor, and Prefectural Employment Security Advisory Committee to each local Prefecture. The Prefectural Employment Security Advisory Committee shall take the appellation of corresponding Prefecture as its prefix.

3. The location, appellation and jurisdiction of Labor Market Area Employment Security Advisory Committee and of Additional Employment Security Advisory Committee shall be defined by the Minister of Labor.

4. The National Employment Security Advisory Committee shall be composed of not more than seven members from each group representing labor, management and the public. Prefectural Employment Security Advisory Committee, Labor Market Area Employment security Advisory Committee and Additional Employment Security Advisory Committee shall each be composed of not more than five members from each group representing labor, management and the public.

5. The Minister of Labor or Prefectural Governors, having fixed a period of not shorter than one month, shall request labor unions and employer's associations to recommend the members to represent the laborers and the employers respectively during the fixed period. Notwithstanding if and when there exists no appropriate labor union nor employer's association, nor any recommendation was made during the period fixed by the Minister of Labor or Prefectural Governors, the Minister of Labor or Prefectural Governors may appoint or recommend the members by his authority.

6. Public members shall be chosen from among persons well qualified in Employment Security matters who shall not be closely identified with the interests of either employers or organized labor.

7. The term of office of the members of Committee shall be one year. Members may be reappointed.

8. When a member has lost the right of eligibility for election by the regulation of Article 6 of Election Law for House of Representatives, or when a member has become unable to attend Employment Security Committee meetings, or when a member has violated proceedings or regulations passed by Employment Security Committee, the member shall be dismissed from the membership regardless of the above mentioned regulation, However, to dismiss a member for violating proceedings or regulation passed by the Committee, endorsement of all members except the member concerned is necessary.

9. The term of office of the member who has filled the vacancy, shall be the remainder of the term of office of his predecessor.

10. The Employment Security Advisory Committee shall have a Chairman.

11. The Chairman shall be elected from among the members representing the general public interests by majority vote of the Committee members.

12. The Chairman shall be in charge of the affairs of the Committee.

13. In case the Chairman has some trouble that keeps him from performing his duties, another member elected according to the provision of paragraph 11 above shall perform the duties in the place of the Chairman for the time being.

14. The Employment Security Advisory Committee shall be called by notification of the Chairman one week in advance. The decision of the Committee shall be made by majority of the members present. In case votes are equally divided, the decision shall be made by the Chairman of the Committee.

15. The Employment Security Advisory Committee shall not open a sitting nor put anything to the vote, except when more than half of the members be present and with attendance of one-third each of the members representing the laborers, employers and the public respectively.

16. The Minister of Labor or Prefectural Governors is authorized to request special meetings, and shall give the Chairman one week's notice of the dates of such meetings.

Incl 2

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

Article 6 (Cont.)

17. The Employment Security Advisory Committee may have investigation members to investigate certain special affairs.
18. Investigation members shall be commissioned and discommissioned by the Minister of Labor with the consent of the Employment Security Advisory Committee.
19. The Employment Security Advisory Committee shall have managers and clerks.
20. Managers and clerks shall be appointed from among government or public officials in the administrative offices concerned with the consent of each Chairman by the Minister of Labor in case of the National Employment Security Advisory Committee or Labor Market Area Employment Security Advisory Committee whose jurisdiction covers more than two prefectures, by the competent Prefectural Governors in case of Prefectural Employment Security Advisory Committee or Labor Market Area Employment Security Advisory Committee whose jurisdiction covers one part of a Prefecture or Additional Employment Security Advisory Committee.
21. The managers shall take charge of general affairs under the direction of the Chairman.
22. The clerks shall be engaged in the general affairs, under the direction of the Chairman and managers.
23. The competent officials may, with the consent of the Chairman, be present and state the opinions in the meeting of the Employment Security Advisory Committee.
24. The major functions of Employment Security Advisory Committees shall be as follows:
(1) To consider the following information and problems submitted by the Minister of Labor, the competent Prefectural Governors, chiefs of Public Employment Security Offices or other officials designated by the Minister of Labor and to advise them as to appropriate actions to take in view of special knowledge in reference to such information or problems.
(a) Matters concerning adequacy of policies and programs of the Employment Security System.
(b) Matters concerning conditions of supply and demand of workers in the area of competence of the Committee.
(c) Matters concerning industries and occupations for which qualified personnel are not available.
(d) Matters concerning vocational guidance and training.
(e) Other matters stipulated in the law and in this regulations.
(2) To serve as a medium of acquainting the public with the services and programs of the Employment Security System and to obtain cooperation and to ensure proper education of all groups of the public in carrying out such services and programs.
25. The members of the Committee shall have no administrative or executive responsibilities.
26. Recommendations and proposals shall be made by vote according to the provision of paragraph 14 above and be submitted by the National Employment Security Advisory Committee to the Minister of Labor, by by Labor Market Area Employment Security Advisory Committees whose jurisdiction covers more than two Prefectures to the Minister of Labor, the competent Prefectural Governors or such officials as the Minister of Labor designate, by Prefectural Employment Security Advisory Committees or Labor Market Area Employment Security Advisory Committees whose jurisdiction covers one part of a Prefecture or Additional Employment Security Advisory Committee to the competent Governors or the Directors of the Public Employment Security Offices.
27. Minority recommendations of Employment Security Advisory Committees may be filed with the appropriate Competent Official.

COPY

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

Plans to replace Romu Kyokai, submitted by Welfare Ministry 24 Dec 45.

The Welfare Ministry

A. Summary of counter-measures for the intermediary and supply of day laborers.

The Romu Kyokai has continued to intermediate the supply and allotment of day laborers. On its abolishment, the decision was reached that the business shall be executed by the government through the following organizations:

No police official shall participate in the intermediary and supply of day laborers.

1. The Welfare Ministry.

The Welfare Ministry shall re-arrange and emphasize the guidance and liaison business regarding the intermediary and supply of day laborers, and for that purpose the Ministry shall also increase the officials in charge, and re-arrange the organizations under its jurisdiction.

2. Prefectural Governments.

Prefectural Governments shall re-arrange and emphasize the guidance and liaison business regarding the intermediary and supply of day laborers, and for that purpose they shall increase the required officials in charge.

3. The Board for Day Laborers (Hiyatoi-Kinro-Sho).

The Board for Day Laborers shall be created in each important city in a prefecture.

The board shall be a governmental office, devoted to the execution of the business. The board shall be responsible for the intermediary and supply for day laborers.

The board shall make no charge whatever in connection with the intermediary and supply of day laborers.

4. Day Laborers Management Committee.

A Day Laborers Management Committee shall be created in each Board for Laborers and Prefecture. The Committee shall consist of the representatives of employers, employees and men of scholastic attainment and experiences. The objectives of the committee shall be intermediary and supply of day laborers, allotment of materials, quick and substantial execution of affairs in connection with day laborers.
Attached to the Day Laborers Management Committee in each Prefectural Government, a bureau shall be created for the purpose of dealing with general affairs pertaining to the committee.

9

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

5. Miscellaneous.

a. On the abolishment of the Romu Kyokai, facilities for accomodation, medical treatment, mess service and other welfare equipments for day laborers shall be continued and conducted by prefectural organizations (the work which has been conducted by the Romu Kyokai). The government shall bear all the necessary expenditure.

b. There shall be no objection against the welfare facilities for day laborers, in case they are to be carried out independently by civilian organizations.

c. The assets and properties belonging to the Romu Kyokai shall be turned over to the government and made available in this business.

d. The government shall grant no subsidy to labor suppliers, as it has not been granted up to this time.

Further proper measures shall be taken as quickly as possible so that no one shall take a percentage of day laborers' wages due to them.

e. Regarding the labor supply business, establishment of laborers' own democratic labor union is planned by which the old boss system is going to be abolished.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 Ok3

APPENDIX NO. 1

An Outline of the Mechanism Regarding the Regulation of Demand and Supply for Day Laborers

1. Central Mechanism.

There is a section in the Bureau of Labor in the Ministry of Health and Social Affairs and it has the following officials:

a. Secretary

b. Second Secretaries

c. Third Secretaries

6 Clerks

TOTAL 12

2. Prefectures.

Every labor section in prefectures has the following officials:

138 clerks (one prefecture has three of them)

138 part-time officials (one prefecture has three of them)

TOTAL 276

3. Labor Offices for Day Laborers.

Labor Offices for Day Laborers are to be established as follows:

a. Number of Labor Offices for Day Laborers	108
b. Officials attached:	
Managing clerks (Chief)	108
Clerks (1 office 10 of them)	108
Part-time Officials (1 office 10 of them)	103
TOTAL	2263

MINISTRY OF HEALTH & SOCIAL AFFAIRS
Shirokane Daimachi, Shiba-Ku.
Tokyo

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

APPENDIX NO. 2

An Estimate of Establishing Labor Offices

for Day Laborers

Name of Prefecture	Offices Where Office is to be Established	Number of Office
Hokkaido	Sapporo, Hakodate, Otaru, Asahigawa Nurcran, Nemuro, Kitami	7
Aomori	Aomori, Hirosaki, Ominato	3
Iwate	Morioka, Kamaishi	2
Miyagi	Sendai, Ishinomaki, Shiogama	3
Akita	Akita	1
Yamagata	Yamagata, Sakata	2
Fukushima	Fukushima, Koriyama	2
Ibaragi	Mito, Tsuchiura	2
Tochigi	Utsunomiya	1
Gumma	Maebashi	1
Saitama	Kumagai, Omiya, Tokorozawa	3
Chiba	Chiba, Kisarazu, Tateyama	3
Tokyo	Shiba, Nonjo, Fukagawa, Asakusa, Yodobashi, Joto, Adachi, Itabashi, Ebara, Koishikawa, Hachioji	11
Kanagawa	Yokohama, Minato, Tsurumi, Kawasaki, Yokosuka, Uraga, Sagami-hara, Atsugi	7
Niigata	Niigata, Naoetsu	3
Toyama	Toyama	1
Ishikawa	Kanazawa, Nanao	2
Fukui	Fukui, Tsuruga	2

MINISTRY OF HEALTH & SOCIAL AFFAIRS
Shirokane Daimachi, Shiba-Ku.
Tokyo

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

Yamanashi		
Nagano	Nagano	1
Gifu	Gifu	1
Shizuoka	Shizuoka, Hamamatsu	2
Aichi	Nagoya-Naka, Nagoya-Minami, Okazaki, Oseno	4
Mie	Tau	1
Shiga	Otsu	1
Kyoto	Kyoto, Fushimi, Maizuru	3
Osaka	Osaka, Minato, Nishiyodogawa, Taisho, Konohana, Nishinari, Sakai, Kishiwada	7
Hyogo	Sannomiya, Kobe Higashi, Kobe Nishi, Amagasaki, Himeji, Akashi, Itami	7
Nara		
Wakayama	Wakayama	1
Tottori		
Shimane		
Okayama	Okayama	1
Hiroshima	Hirochima, Uji, Kure	3
Yamaguchi	Shimonoseki	1
Tokushima	Tokushima	1
Kagawa	Takamatsu	1
Ehime	Matsuyama	1
Kochi	Kochi	1
Fukuoka	Fukuoka Higashi, Fukuoka Nishi, Yamata, Wakamatsu, Moji, Tobata, Kokure	7
Saga	Saga	1
Nagasaki	Nagasaki, Sasebo, Omura	3

MINISTRY OF HEALTH & SOCIAL AFFAIRS
Shirokane Daimachi, Shiba-Ku.
Tokyo

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775 OK3

Kumamoto	Kumamoto	1
Oita	Beppu	1
Miyazaki	Miyazaki	1
Kagoshima	Kagoshima, Kanoya	2
Total		108

MINISTRY OF HEALTH & SOCIAL AFFAIRS
Shirok[illegible]e Daimachi, Shiba-Ku.
Tokyo